



浜っ子

発行 カトリック浜寺教会
高石市羽衣 2-2-27
TEL072-261-1563
FAX072-261-1594

2019年4月号 (2019.3.31発行)

裏山の風

スピノラ修道女会 Sr.高橋美智子



3月6日(水)「灰の水曜日」に、主の受難の季節が始まりました。
 今年は何故か、木下順二作の「夕鶴」が思い出されました。
 ある日、罨にかかった鶴は、貧しい「与ひょう」に助けられます。
 後日、一人の女性「つう」が「与ひょう」の家に現れ、二人は夫婦として暮らします。
 「与ひょう」は約束を守ります。「つう」が織ったものは「鶴の千羽鶴」と呼ばれ、非常に
 高価「つう」は「与ひょう」に織っている間は決して部屋を覗かない」約束をして機を織ります。
 な織物として高く売れました。「与ひょう」は、知り合いの「運ず」と「惣ど」にしかけられて、「つう」に何枚も
 織らせ、ついには、「運ず」と「惣ど」とともに「つう」が織っている部屋を覗きます。そこにはかつて罨にかかって
 いたところを助けた鶴が自分の羽を抜いて織り込んでいた姿がありました。正体を見破られた「つう」は痩せ
 細った姿で空を飛んで去って行く、という話です。
 正直で優しい「与ひょう」と「つう」は仲の良い夫婦でしたが、お金が入るようになると、仲間の「運ず」と「惣ど」に
 引きずられ、金儲けに心が奪われます。しかし、「つう」には儲け仕事やお金のことになるとさっぱり話が分かりま
 せん。「つう」は悲しんで空へ飛んで行きました。「与ひょう」は「つう」を失って初めて本当に大切なものは何かに
 気づき、これから先、失意のうちに生きて行くのでしょうか。
 イエスの様の弟子たちは、主の十字架の死によって、深い失意のうちにいたのですが、神様は、イエス様の
 復活によって永遠に神様の愛のうちに生きる道を開いてくださいました。私たちは弟子たちから「神様を愛し、
 隣人を自分のように愛する」生き方でその道を通ることができると教えてもらいました。凡人には難しい道ですが、
 「与ひょう」のように将来を閉じられたのではなく、今も未来も大きな希望のうちに生きられる道です。弱い私の
 うちにある悪に引きずられそうとき、その時、聖霊がマリア様とともにすぐそばで支えてくださっているの
 を見つけられた時の喜びは大きいです。
 久しぶりに裏山に登りました。冷たい風が心地よく吹いていました。

<受洗おめでとう ラファエル君>

3月10日

健やかな成長をお祈りします



<新しい三役が決定しました>

会長：岡本 さん

副会長：林 さん・岩田 さん

皆さんの たくさんの協力で、3人を支えていきましょう。

<各委員会では、新しい働き手を待ち望んでいます>

どの委員会も、限られた人数で、頑張ってくださいています。

募集状況は 大変厳しいようです。

出来ることから、お手伝いください。

皆様のご協力をよろしくお願い申し上げます。

Wind of the back mountain

On Wednesday, March 6, the season of the Lord's Passion began on "Ash Wednesday".

For some reason this year, Junji Kinoshita's "Yuzuru" came to mind.

One day, a poor man named "Yohyou" helped a crane trapped in a cage.



Later, a woman named "Tsuu" appeared in the house of "Yohyou", and the two were to live as a couple. In the end, I promised "Yohyou" not to look into

the room while weaving. He kept his promise with her for a while. The fabric she made was called "Tsuru no Senbaduru". And it sold as a very expensive

thing. However, he was accused of acquaintances "Unzu" and "Soudo" and made "Tsuu" do a lot of work and broke his promise and went to the room of "Tsuu" at work. There was a figure of a crane that helped that day. She pulled out her wings and weaved. The "Tsuu" that has been spotted is the content of the story that it flew away in the sky with a thin figure.

The honest and gentle "Yohyou" and "Tsuu" were good couples, but "Yohyou" was abducted by "Unzu" and "Soudo" and the heart was robbed of money. However, "Tsuu" didn't know anything about making money or money. She flew away to the sky in sadness. "Yohyo" realized for the first time after losing "Tsuu" what is really important. Will he live in frustration from now on?

The disciples of Jesus fell into deep frustration by the death of the cross of the Lord, but God opened the way to live in the love of God forever by the resurrection of Jesus. We were told by the disciples of Christ that we could go that way in a way of life that "love God and love our neighbors like ourselves". It is a difficult road for ordinary people, but it is not a road sealed in the future like "Yohyo", but a road that can live in great hope now and in the future. When we are likely to lose some of our weakness in the weak we have great joy when we find that the Holy Spirit is supporting us next to us with Mary. I climbed back mountain after a long time.

The cold wind was blowing pleasantly.

<トアン君 お元気で >

トアン君が声をかけてくれたおかげで、私たちの、ベトナム青年たちに対する接し方がずいぶん変わりました。今では、教会にとって、なくてはならない存在になっています。覚えた日本語であいさつ文を作ってくれました。そのままお届けします。彼の努力が伝わってくると思います。ベトナム語とともに掲示板にも掲示します。頑張りが認められ、6月ごろ 再来日し、今までと同じ職場で働けるようです。再会が楽しみです。



ありがとうございました。 17.3. 2019

みなさん、おはようございます。みなさんはお元気ですか ちよつとだけ発表させていただきます。私は日本に来てから、もう三年間 が過ごしました。日本は“石の上にも三年”と言うことわざがあるでしょう。石の上に ほとんど何にもできません。。 最初日本に来てから私はも日本語があまり話せないし、知らないこともいっぱいあるし、大変心配しました。でも浜寺教会に来てから、みなさんのお陰で 私の日本語は二年前より良くなりました。そして、教会の皆さんと色々な、いい思い出ができました。金剛登山、富士登山、泉佐野教会での国際ミサ、和歌山 に遠足、ベトナム語ミサ、最近は泉州マラソン17. 2. 2019 浜寺教会に来るたびに、家に帰るみたいと言う嬉しい気持ちで、それは一番素晴らしいことです。神様に感謝し、皆さんにも大変感謝しております。 またよろしく願いいたします。



お待たせ！ <聖堂の耐震補強工事 終了！！>

相談室が増え、香部屋に戸が、両壁に手摺りも付きました。
最終見積もり¥18,129,520。この金額は、教区に預け入れていた
1千万円と、定期預金全額に匹敵します。更に 今後、必要な工事として



普通預金の約450万 {内、耐震工事特別献金 ¥694,056 (3/24現在)含む}で、「納骨堂の外壁塗り(近隣と近いので、足場必要)」「信徒会館の屋根下の老朽補修」、「畳部屋の天井補修」、「香部屋 戸の遮光・防犯対策」を、実施しなければなりません。蓄えが底をつく状況です。これからの教会の為に、維持費の増額や特別献金をご検討いただけませんか？ よろしく願い申し上げます。

<いずみブロック 将来ビジョン>

2017・2018年、ブロック運営委員会では、将来プロジェクト委員(各小教区2名)を加えて、「宣教」「外国人」「高齢者」「青少年」の4つのテーマについて、各小教区での現状を知ることから始めました。今後も継続して、このテーマについて考えていきたいと思っています。これまでのまとめをプリントにしてみなさんにお配りいたします。「こんなこと」「あんなこと」思いついたときに、又は、地区集会などの機会にいろいろなご意見をお聞かせください。

<パーティーの、持ち寄りについて>

14日は、アベイヤ司教様を囲んで「おしゃべりランチ会」です。21日は、「ご復活パーティー」で、いつもの通りに、巻き・いなり寿司・サンドイッチ・唐揚げを教会から用意します。その他、お菓子の一袋でもかまいません。持ち寄りをよろしくお願いいたします。

4月の奉仕者当番表

典礼奉仕について都合の悪い方は必ず典礼委員までご連絡ください。

	先唱	侍 者	第一朗読	第二朗読	名札受付 共同祈願	掃除当番	お茶当番
	聖体奉仕						
7 日					営 繕		塚③
14日					庶 務		高 石
18日 聖木曜							
19日 聖金曜							
20日 聖土曜							
21日 ご復活					社会活動		泉大津②
28 日					宣 教	泉大津	塚①

<四旬節 愛の献金> のお願い 灰の水曜日(3/6)～聖金曜日(4/19)まで

聖堂入口付近に専用の緑の封筒があります。ミサ中の堂内献金や維持献金袋とは異なります。
子供用には貯金箱も。(色を塗って、完成させてね) 日々、少しずつの犠牲を重ねてください。

4月の主日ミサ担当一覧	浜寺 9:30	和泉 9:30	岸和田 9:30
7日 四旬節 第5主日 ブロック合同黙想会	10時 酒井補佐司教 カルロス	9時 村田 インターナショナル ミサ	9時 ベスコ
14日 受難の主日 (枝の主日)	アベイヤ補佐司教 カルロス (14時 評議会) ポルトガル語黙想会 14時	ベスコ	村田 インターナショナル ミサ
18日 聖木曜日 (主の晩さん)	19:00 村田	19:30 カルロス	19:00 ベスコ
19日 聖金曜日 (主の受難)	19:00 ベスコ	19:30 村田	19:00 カルロス
20日 聖土曜日 (復活徹夜祭)	19:00 カルロス	19:30 ベスコ	19:00 村田
21日 復活の主日	ベスコ	村田 14:00 村田 (英語)	カルロス
28日 復活節第2主日 (神のいつくしみの主日)	村田	ベスコ	ジョアング 15:00 ジョアング(英語)

◇毎週土曜日 19:30 主日前晩のミサ(和泉)

◇平日のミサ 浜寺 : 火曜日(毎週) …9:00

木曜日(第2)…9:00

金曜日(毎月第1)…9:30

和泉 : 月曜日(毎週) …19:00

金曜日(毎月第1)…9:30

岸和田 : 木曜日(毎週)… 9:00(18日無し)

◇ポルトガル語ミサ 毎月第2日曜日…11:00(浜寺)(14日、14時～黙想会とミサ)

◇英語ミサ 毎月第3日曜日…14:00(和泉) 毎月第4日曜日…15:00(岸和田)

◇インターナショナル ミサ 毎月第1日曜日…9:30 (和泉) 毎月第2日曜日…(岸和田)

4月の各種集いの案内

◇ 聖書の分かち合い(Fr.村田) …… 第1、3金曜日 19:00 : 浜寺教会 (19日はお休み)

◇ 聖書の分かち合い(Fr.カルロス) … 第2 木曜日 ミサ後 : 浜寺教会

◇ キリスト教講座(Fr.カルロス) … 第1 土曜日 13:00 : 岸和田教会

◇ 「聖書 100 週間で読む」集い(Sr.ルイザ) …毎週土曜日 14:30 : 和泉教会(20日はお休み)

◇ キリスト教の勉強会(Fr.カルロス) … 第2 金曜日 19:30 : 和泉教会

◇ 勉強会 (Fr.カルロス) … 第2 水曜日 19:30 : 浜寺教会

<四旬節ブロック合同黙想会>

4月7日(日) 10時～ 浜寺教会にて (和泉・岸和田のミサは9時)

講師:酒井俊弘補佐司教 テーマ:「ゲッセマネの祈り」

11時 15分	講話 1	12時 15分	昼食
13時	講話 2	14時	黙想への導き
14時 10分	個人黙想	15時	参加者との対話
15時 45分	まとめ	16時	閉会

